

文化交流館 新刊図書・ビデオ 案内

貸し出し期間は、図書は1人5冊まで14日間、ビデオは1人2本まで4日間です。返却期間を守りましょう(夜間返却窓口もご利用ください)。



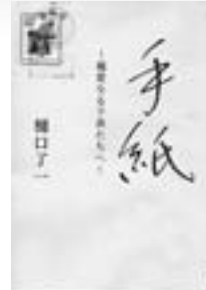
カンフーパンダ
(アニメ映画、DVD(92分間))
角川エンタテインメント

ポーは食いしん坊でぐうたらなパンダ。父親のラーメン屋で働きながら、カンフー・マスターになることを夢見ていた。一方、凶悪最強のカンフー戦士タイ・ランが刑務所から脱獄し、ポーたちの村に迫り来る。ポーは勇気を胸に、丸いお腹で最強の敵に立ち向かう! 笑い勇気のミラクルアクション。



太陽にフアイト(児童書)
著…佐藤四郎
刊…幻冬舎ルネッサンス

お父さんに暴力を受けて育った大介と、難病を抱えて我慢だらけで育った卓也。ある出来事をきっかけに強い絆で結ばれた2人は、バラバラだったクラスをまとめ、太先生を中心に運動会や音楽会を成功させていく。そして3月、2人は太先生とみんなのために「とてつもない思い出作り」をしようと…。



手紙
(一般書)
原作詞…不明 訳詞…角智織
補足詞…樋口了一
刊…角川書店

それは突然届いた1通のメールから始まった。発信人不明のポルトガル語でつぶられた魂に届く詩…。[年老いた私がある日、今までの私と違っていても…、それは決して悲しい事ではないんだ]。誰もが迎える老いに、どう付き合って欲しいかを優しく愛を込めて伝えています。

だいせつざんのすがお

大雪山の素顔

山岳ガイド、旭岳ビジターセンター、自然解説員などで活躍する人々をリレーしています。高山植物、紅葉、雪、動物など「自然の大博物館」といわれる大雪山の素顔が見えてきます。

セイヨウオオマルハナバチの脅威

「セイヨウオオマルハナバチ」。みなさん、この名前をご存知でしょうか? 新聞やニュースで名前を聞いたことがあるという方もいらっしゃるのではないかと思います。

「セイヨウ」というからには、もしや、今問題の…。

そう、外来生物と呼ばれる生き物で、もともと日本にはいなかった蜂なのです。

外来生物とはどんな生き物で、どのような問題があるのでしょうか?

もともと日本にはたくさんの生き物が住んでいます。北海道でいえば、山の中にはヒグマやエゾシカなどの大型哺乳(ほにゅう)類から、フクロウ、キツツキなどの鳥たち、森にはクワガタムシやマルハナバチなどの昆虫、大雪山に代表される希少な高山植物から町の中に植えられるエゾムラサキツツジなどの植物、土壌にはミミズやコガネムシなど、たくさんの微生物、水中にはサンショウウオやドジョウなど、少し視点を変えるだけでいろいろな生き物に出会うことができます。

生き物は長い年月をかけて、北海道の自然へ適応し、お互い

が共生して生きられるような関係をつくりあげてきたのです。

例えばマルハナバチと花は、マルハナバチが蜜を吸う代わりに花の花粉を運んであげるといってお互いに利益が出るような平和条約です。

さて、このように条約を結び平和が守られていた世界に、突然エイリアンがやってきます。それが外来生物です。

やってきたエイリアンにとってみれば、自分より体の小さい敵しかおらず、天敵のいないこの世界はまさしく楽園。この世界で守られていた条約も知らず、やりたい放題で生き物たちの平和な世界をかき乱してしまうのです。

日本に入ってきた「セイヨウオオマルハナバチ」は、花の横から穴を開けて蜜を盗むことで花粉を運ばずに蜜を取ってしまい(盗密という)、花の受粉を妨げます。

また日本にいるマルハナバチの巣を乗っ取り、女王バチを殺してしまうことで、日本産マルハナバチの生息が脅かされてしまいます。

ここ東川でもセイヨウオオマルハナバチが多数目撃されており、旭岳の希少な高山植物への悪影響が懸念されています。何万年もかけてその土地に適応してきた生き物たちの自然を守りたい! 大雪山の、そして東川の自然を守りたい。そんな気持ちから、東川ではセイヨウオオマルハナバチを駆除し続けて5年になります。

5月、地元の団体が主催となって今年も羽衣公園で一斉駆除活動が行われました。この活動が北海道全域に広がってほしいと思います。

文：NPO法人ねおす・大雪山自然学校 沢辺 佳彦